

中海の”環境”



- 身近な海として親しまれてきた「中海」-
多くの水草や魚介類が生息し、水鳥の飛来地としても有名で、2005年にはラムサール条約にも登録されています。
しかし、一方で水質の悪化が問題となっています。その一因として、中海への流入負荷が増加したことや、埋め立て・干拓による自然湖岸や浅場の減少などによる自然浄化機能が低下したことで、水質や海底の底質が悪化したとされています。
一人ひとりが身近な環境について見つめ直し、「今」できる環境にやさしいことをはじめてみませんか？

マイクロプラスチック問題

世界では「マイクロプラスチック」による海洋汚染が深刻化しています。海に流出したプラスチックは波や紫外線等で5mm以下まで細かくなると、マイクロプラスチックとして生物の体内に取り込まれることがあります。プラスチックは有害物質を吸着するため、海洋生物だけではなく、それを食料とする人間などの生物への影響が心配されています。



今回のテーマ

身近な環境

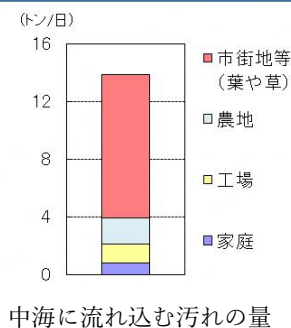
第30号

発行・問合せ先
安来市環境政策課

☎ 23-3098

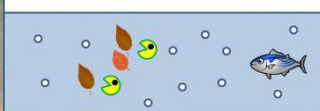


道端の葉っぱや草が中海を汚す！？

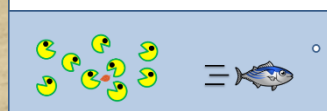


中海の汚れは、市街地や山林からの葉っぱなどが流れ込むことが一因と考えられています。地域の清掃活動は、皆さんの身の回りだけでなく、中海の水質保全につながります。

道端から流れ込んだ葉っぱなどは微生物に食べられます。その際、水中の酸素が消費されます



水中の酸素が少なくなると魚が住めなくなりなり、生態環境が変わってしまいます。



住まいの環境

窓から自然光を入れて
部屋の明るさと温かさをアップ

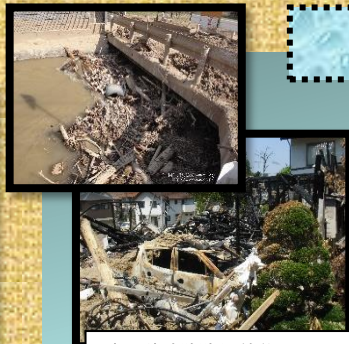


食器を水洗いする前に
一度汚れをさっとふき
取ると水と洗剤の使用
軽減に



最近の天気

最近、全国で猛暑や大雨の増加などの異常気象が多発しています。特に、2018年の西日本豪雨では各地に近年まれにみる大きな被害をもたらしました。この背景には世界で問題となっている地球温暖化が関係しているとみられています。日々のライフスタイルを見直し、人にも地球にもやさしい生活を心がけましょう。



(一財)消防防災科学センター
<http://www.isad.or.jp>

ペットと共生する環境

犬を飼う場合

登録・注射

- 生涯に1度の登録
- 年1回の狂犬病予防注射

が法律で義務付けられています。

※鑑札・注射済票は首輪等に装着し、万が一逃げ出した場合でも飼い主のもとに帰られるようにしてあげましょう。

犬とお出かけの際

散歩などのお出かけの時は犬が逃げ出さないようにリードをつけ、ペットの糞などはきちんと後始末しましょう。



環境にやさしいライフスタイル



ちょっとしたお出かけや近距離の通勤を自動車から自転車や徒歩に変えてみませんか？
地球のためだけでなく、家計の節約にもつながります。

みんなに住みよい環境を
考えてみよう！

猫を飼う場合

迷子にならないように

迷子になった場合でも、飼い主がわかるように、首輪や名札等をつけるようにしましょう。

できるだけ屋内飼育を

感染症や不慮の事故を防ぐため、できるだけ屋内で飼育するようにしましょう。

※やむを得ず、屋外でも行動できるような方法で飼育する場合は、排せつ物のしつけを行うなど他人に迷惑を及ぼさないようにしましょう。

野良猫トラブルについて

餌やりは控えましょう

野良猫への餌やりは、周辺地域に糞害や住居侵入などをもち、近所の迷惑になることがあります。嫌われ者の猫を増やさないためにも、野良猫への餌やりは控えましょう。

野良猫対策について

飼い猫の餌を屋外に置かない、猫が嫌がる臭いのする忌避剤を撒くなど試してみましょ。また、市では猫の嫌がる超音波が発生する機械を貸出しています。野良猫にお困りの場合は環境政策課へご相談ください。



温泉で節水シャワーを試してみませんか？

市内の温泉施設(富田山荘、ふれあいプラザ、夢ランドしらさぎ、湯田山荘)では、節水シャワーへの交換をしました。

節水シャワーというと水量が少なく、浴び心地が良くないのでは？と思う方もいるかもしれませんが。

今回、導入した節水シャワーは、水量が少なくても浴び心地はそのまま快適です。

※節水シャワーの導入状況については温泉施設にお問い合わせください。

- 年間で35%の使用水量削減
- 年間約5,500円の節約
- 年間約140kgのCO₂削減

